

第4回 浜松市立鹿玉中学校運営協議会

令和 7年 2月 7日(金)
14:30～ 第2会議室

校 訓

鹿玉を磨く

学校教育目標

『持続可能な社会を担う、自己効力感を高める生徒の育成』

司会：教頭

- 1 授業参観 14:30～
- 2 会長あいさつ 14:45～
- 3 校長あいさつ
・学校の様子について
- 4 第3回学校運営協議会議事内容の確認
- 5 ①職業体験発表 (2年 学年代表 5名) 15:10～
- 6 熟議
 - ① 学校関係者評価及び来年度の経営方針について(教務主任・教頭・校長)
 - ② 学校運営協議会自己評価について(教頭)
 - ③ 今後の部活動について(校長)
- 7 今後の予定と連絡
 - ① 夢育やらまいかCS加算分の報告(教頭)
 - ② 卒業式、入学式について(教頭)
 - ③ 来年度の年間計画について(教務主任)
- 8 令和7年度の予定(案) ※現在の案となります。

第1回学校運営協議会	4月23日(水)	13:30～
第2回学校運営協議会	7月14日(月)	13:30～
第3回学校運営協議会	12月15日(月)	13:30～
第4回学校運営協議会	2月10日(火)	13:30～

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(亀玉中) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ① 学校、家庭、地域との協働という視点での活動を展開していく。(令和5年度の活動の継続。新たな課題が生じた場合は十分に協議を行っていく。例:部活動の地域移管等)
- ② 情報発信や周知方法の工夫。保護者や地域への広報活動を増やしていく。
- ③ 支援ボランティアとの丁寧な調整。(外部講師などを迎え学習する機会に、保護者も参加する事ができれば、子どもたちと共通の話題もでき、親として応援や助言ができる機会が増えると感じた。)

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 学校長から学校運営の基本方針について分かりやすい説明があり、各委員からの質疑、意見を述べ十分な熟議ができた。
- 「君たちはどう生きるか」を柱に「マイテーマ学習」を提案し、自分の興味のあるものを見つけ、3年間の自己探求の課題を設定していくという方針について、熟議し理解できた。
- いじめ防止基本方針についても説明を受け、質疑・熟議を行った。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- 学校評価アンケートに対してのそれぞれの対応について、熟議ができた。
- 防災オリンピックや職場体験の内容について、学校や担当委員から詳しい説明がなされた。また、グループ協議を行ったことで、各委員とも活発に質問や意見を述べることで、熟議が深められた。
- マイテーマ学習については、生徒の発表を直接聞き、生徒に質問することで、進捗状況や学習の浸透の様子もわかり、理解を深めることができた。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- 協議会内部については協議会結果の内容確認を行ない共有している。
- 情報発信については学校ブログにて生徒の活動において協議会が関わっている旨は発信していて、保護者に対しては行われていると思う。
- 学校と直接接点のない地域住民への発信については十分とは言えない。
- 子どもたちを地域で支えるという観点からは、更なる検討が必要と思われる。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- ① 今年度と同様の内容の活動を行っていくことで良いと考えるが、新たな課題が生じた場合は、十分に協議を行っていく。(部活動の地域クラブへの移管等)
- ② 情報発信や周知方法の工夫。協議会の情報を増やして、保護者や地域への広報活動(関わり)を増やしていく。
- ③ 生徒が「地元」「地域」を愛し、将来なりたい自分を探せるように、「生の体験」を多くできる機会を増やす。また、いろいろな人と出会い、豊かな体験ができるよう、地域人材や支援ボランティアとの丁寧な調整を学校、コーディネーター、各委員の連携を深め取り組んでいく。